介護老人福祉施設 入所申込書

			受付	付日	年	月	日
フリカ'ナ	男	生年	大正	・昭和			
利用者名	· 女	月日					
	×			年	月	日	歳
住所 〒			電	括	-	-	
			FA		-	-	
	7.		携		-	-	
現在地 1. 自宅 2. 病		3.		健施設		,	
4 . 養護・経費・有料ホーム、ケー	どハワノ	5.	その他	! ()	
施設名			電		-	-	
			F A		-	-	
利用開始日 令和 年 月 介護保険内容	日		担	当者			
						+ +	
区市町村名	<u> </u>	市·町·村	保 保	険者番号	}	$\perp \perp \perp$	
被保険者番号							
要介護度 1・2・3	. 4	. 5	5 · 申	請中	(申請日 令和	年月	目 日)
(特例入所)	-						
有効期間 令和 年 月	日	~ 令和	年	月	日		
負担割合 1割	2割		3割				
自担限度額認定証区分 第1段階	第2	段階	第3段[階(1・2	2) 第4	段階	
登録ケアマネージャー				- (,	~	
事業所名			電	括	-	-	
マネージャー名			FΑ	χ	-	-	
医療保険内容							
後期高齢者医療保険 国民健康	 保険	そのイ	 也()	
生活保護福祉事務		誤		係	担当者	,	
電話	-	-		FAX	_	-	
その他							
身体障害者手帳・愛の手帳を	ョ・無	種類·記	号番号				
精神保健福祉手帳·自立支援医療証 有	ョ・無	種類·記	号番号				
年金(国民・厚生・共済)	ョ・無	種類·記	号番号				
フリカ ナ	μ±		電	 活	-	-	
申込者	 続 柄		FΑ		-	-	
			携	帯	-	-	
住所 〒 -							
メールアドレス 利用者との関係 良好 疎		@ その(

申込み理由 (該当するものすべて選択)

	を利用しているが、 在宅生活が困難になった					こなった	そ(の他	
	退院(退去)を求められている								
何らかの虐待を受けている 火の取扱いに不安がある								1	
 本人の状況 (該当する	 ろものすべて選却	R))
本人が病気)				
徘徊がある	帰宅原	望		不	、 潔行為 <i>だ</i>	がある	異1	食行為があ	3
介護抵抗があ			ある		声·奇声		収		
上記以外(·	., .,		17.7	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,)			
医療処置として(該)	 当するものすべて	選択)							<u> </u>
経管栄養(経鼻	経腸	胃绸	妻)	イン	′スリン	褥瘡	酸素療	法
尿管カテーテノ	レニストマ		それ以	外 ()
利用者・介護者等の状	大況 (特例	引入所要作	井関連項目	∄)					
利用者には配偶者	が	いる	いた) I J Ç	未婚	離別	死別)		
利用者には子供か	r'	いる	(具体的	りに)		いない	
利用者には介護者	ずが	いる	(具体的	りに)		いない	
主に介護される方	は	高齢			病弱	弱	病気で通院・人		院·入院中
		障害が	ヾある		それ	1以外 ()
家族の状況等の具	具体的内容								
家族の状況等の具	具体的内容								
家族の状況等の具在宅サービス利用状況		新要件関 証	連項目)						
		T	車項目) 備考	禾	川用してい	るサービス	利用]回数等	備考
在宅サービス利用状況	兄 (特例入所 利用回数等	T		禾	川用してい 通所介		利用	引回数等 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護	兄(特例人所利用回数等回	手 /月 /月			通所介 通所リ	護ハビリ	利用	回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護	兄(特例人所利用回数等回	等 /月		禾	通所介 通所リ 短期入	護ハビリ	利用	回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護	兄 (特例入所 利用回数等 回 回 回	手 /月 /月		利	通所介 通所リ	護ハビリ	利用	回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護	兄 (特例人系 利用回数等 回 回 回	/月 /月 /月 /月	備考	和	通所介 通所リ 短期入	護ハビリ	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ	兄 (特例人系 利用回数等 回 回 回	/月 /月 /月 /月	備考	利	通所介 通所リ 短期入	護ハビリ	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	利	通所介 通所リ 短期入	護ハビリ	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する	兄 (特例人系 利用回数等 回 回 回	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	和	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考		通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	和	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話 FAX	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する 家族・親族の状況 フリカ・ナ	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	続	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問リハビリ サービスに対する 家族・親族の状況 フリカ・ナ	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	続	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話 FAX	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する 家族・親族の状況 フリがナ	兄 (特例人所 利用回数等 回 回 回 本人または家	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	続	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話 FAX	利用	回/月 回/月 回/月	
在宅サービス利用状況 利用しているサービス 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリ サービスに対する 家族・親族の状況 フリがナ	兄 (特例人所 利用回数等 回回回回 本人または家 (申込者以外	手 /月 /月 /月 /月 /月 然族の希	備考	続	通所介 通所リ 短期入	護 ハビリ 所 電話 FAX	利用	回/月 回/月 回/月	

日常生活動作等 該当する にチェック☑を入れて〈ださい。

		手の届くところ	るに食べ物を置け	けば、トレ	イあるし	\はテ-	-ブルか	ら一人	で食べ	られる。			
_		食べ物を切る	、刻み食を用意	する、トロ	ここを付け	ける、食	ぼべ残し	を確認	するな	ど介助も	り見守り	が必要	更。
食事		全て介助を必	要とする。										
7	形	主食	ご飯	お	粥		そ:	れ以外	()	
	態	副食	普通	紐	かくする	3	そ	れ以外	()	
		車いすで安全	にベッドに近づる	き、ブレー	-キをか	け、フ	ットレスト	を上げ	てベッ	ドに移り	、臥床	になる。)
		再び起き	て車いすを適切な	は位置に	おいて、	腰掛广	ける動作	ができ	る。				
移		車いすを何	吏わずに移乗が [゛]	できる。									
乗		どの段階かて	、部分介助ある	いは見ら	アリが必	要。							
		座ることはで	きるが、移動は全	て介助	を必要と	する。							
		全て介助を必	要とする。										
整		洗面、歯磨き	、整髪、ひげそり	(男性の	み)が、	全てで	きる 。						
容		部分介助ある	いは全て介助を	必要とす	する。								
١,		衣服の着脱れ	b後始末ができる	00									
イレ			レトイレを使用して										
動			リ、トイレットペー	-パーを1	使用する	場合な	や衣類の	着脱に	介助力	が必要。			
作		全て介助を必	<u> </u>										
入※		全て一人でで											
浴			の介助ほか、何										
			人で歩ける。(補			は可	単いる	9、歩行	「器は~	` 미)			
步行			、助や見守りがあ い、恵いまを使う			がってキ	 7						
1 3		全て介助を必	い。車いすを使え	tId−Λ	、(1夕到)	יי כפ	ଚ୍ଚ						
階			」安 とする。 ったり、杖を使用	オカげ	見烙がし	山立ス							
段昇			ラだり、秋を使用 :見守りが必要。	1910105	77 P4 /J L	U/N Ø₀							
昇降		できない。	713 20 32 3										
			- ··装具などの着	 脱も含め	 、全て-		 できる。						
着替え			れば、半分以上										
え		全て介助を必	要とする。										
1.11		失禁なし。浣月	腸、座薬の取扱し	まできる	ა .								
排便		時々失禁あり	。浣腸、座薬の耳	収扱いに	介助が	必要。							
		全て介助を必	要とする。										
tit		失禁なし。											
排尿		時々失禁あり	。収尿器の取扱	いに介則	力が必要	5.							
		全て介助を必											
_		齢者の日常生		J1 ·	J2·	A1 ·	A2 ·	В1 ·	B2 ·		C 2)	
認知	_	高齢者の日常		/ 	a > == + ==	·	b ·	a # \L = -	' #+==	b '	· -	M)
	疾	患等	医療器具の	使用や活	±恵を安	:9 6狭	忠、介記	青の妻	隻を安	9 る疾患	7		
	<u>z</u> ,	の他の切音上											
	~(の他の留意点											

ご本人に関すること

施設職員がご本人のことをより詳し〈理解するための助けにします。

過去の記憶を	引き出し、作	懐かしい・楽 し	いといった思い	出を蘇	えらせるこ	とで精神的安定	Eを図ること	こを
目的としている	ます。書ける	ところだけで終	洁構です 。					
現在同居して	いる人は?							
配偶者	Ĭ	子 ()	孫				
その他	1()					
子供のころに	過ごした場所	所は?						
住んでいた場	所 ()	遊んで	いた場所	()
その他 ()					
最後に出た学	校は?							
小学校		中学校	高等学校		大学	その他()
どんな仕事を	されていまし	ったか?						
公務員	()	農業·漁業	()	営業系	()
事務系	()	専門職()	自営業	()
その他	()					
性格は?								
温厚	頑固	几帳面	ī 社3	交的	神約	怪質	責任感が強	強い
積極的	その	D他()		
以下の各項目で	「以前してい	たこと」、「今もし	していること」、「	今後チャ	ァレンジして	「みたいこと」を	教えて下さい	,۱,
				₍	以前 ノていた	今もしている	今後チャレ ジしたい	
自転車・車の運転	<u> </u>							
電車・バスでの外	.出							
動物の世話								
ボランティア活動	()					

お参り・宗教活動 読書(新聞含む) 俳句·短歌·川柳 書道·習字 絵を描く・絵手紙 パソコン・スマートフォン・タブレット 映画·観劇·演奏会 歌を歌う・カラオケ 音楽を聴く楽器演奏 将棋・囲碁・麻雀・ゲーム等 体操·運動 散步 ダンス·踊り 野球・相撲・サッカー等観戦(具体的に 編み物·手芸 その他(

ご案内

この度は、寿楽荘施設入所をご希望いただきまして有難うございます。 入所申し込み手続きとしまして、下記のものをご用意・ご提出ください。

. 介護老人福祉施設 入所申込書(A4サイズ×3枚)

. 診療情報提供書

入院先医療機関やかかりつけ医師、ケアマネージャーにご相談下さい。 様式は問いませんが、「障害高齢者及び認知症高齢者の日常生活 自立度」の評価は、必ず記載をお願いします。

日常生活自立度に関する資料は、直近の認定調査の際に作成された「主治医意見書」を代用いただけます。

主治医意見書の交付に関しましては、保険者へお問い合わせください。

宛名は双葉会診療所(寿楽荘に隣接する医療機関)でお願いします。

. ご本人に関すること

すぐ前の出来事は忘れてしまっていても過去のことは憶えています。 記憶を引き出し、共感しながら心の安定をはかり、懐かしい・楽しいと いった思い出を蘇らせることで、精神的に心地よい環境を作り出し安 定を図ることを目的としています。

. 介護保険·医療保険·その他手帳証書等は、それぞれコピーをご準備ください。

ご提出いただきました資料をもとに、施設内入所判定委員会での優先度評価が行われます。

追加資料としてでしたら他施設への入所申込書・病院でのリハビリ情報なども添付可能ですが、上記3種類の書類をご用意いただけない場合、及び内容に不足がある場合は、入所申込書とは認められませんのでご注意〈ださい。

この申込書は、施設所在地である奥多摩町の介護老人福祉施設等入所指針に基づき作成されたものです。要介護1又は2の方に対する特例入所にも対応しておりますが、奥多摩町以外の特例入所相談は保険者の確認が必要となりますのでご注意ください。

介護老人福祉施設 寿楽荘 生活相談員 堀口 純 〒 198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海沢497番地 0428 - 83 - 2338